

報道関係者各位

令和8年5月6日（水）

【照会先】

健康・生活衛生局 感染症対策部

感染症対策課

感染症情報管理室長 大塚 和子

課長補佐 小谷 聡司

（直通電話） 03(3595)2257

企画・検疫課

検疫所管理室長 阿部 友喜

（直通電話） 03(3595)2333

国外航行中のクルーズ船におけるハンタウイルス感染症事例について

今般、南大西洋上を航行中のオランダ船籍のクルーズ船においてハンタウイルス感染症の発生がWHOに報告された旨の報道を踏まえて、国立健康危機管理研究機構(JIHS)はハンタウイルス感染症の日本での流行の可能性についてリスク評価を公表しました。

ハンタウイルス感染症のうちハンタウイルス肺症候群は、主にげっ歯類の排泄物を含む粉じんの吸入などで感染します。発熱や咳、筋肉痛などの症状出現後、急速に進行し、死亡することがあります(死亡率は約40～50%)が、これまで日本国内では患者発生の報告はありません。

本リスク評価においては、ハンタウイルス感染症のヒト-ヒト感染はハンタウイルスの一部のウイルス種を除き報告されておらず、適切な対応(感染者と接触者の適切な管理)により伝播は抑制できることから、仮に感染した乗客が日本に入国した場合であっても、国内でヒト-ヒト感染により感染拡大する可能性は低いことが示されています。

「国外航行中のクルーズ船におけるハンタウイルス感染症事例について（国立健康危機管理研究機構（JIHS）」

<https://id-info.jihs.go.jp/risk-assessment/hantavirus-pulmonary-syndrome/20260506/index.html>

厚生労働省では、検疫所において、海外渡航者向けウェブサイトにおける情報発信や注意喚起を行うとともに、体調に異状がある方に対して、げっ歯類（ネズミ等）と

の接触の有無等を確認し、必要に応じて医療機関の受診を勧奨することとしております。

また、本事例については、現地で適切な健康管理が行われているとの情報を得ており、引き続き関係省庁と連携をしながら情報収集等対応してまいりますので、国民の皆さまには冷静な対応をお願いします。

(参考)

○厚生労働省ホームページ

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hantavirushps.html>

○厚生労働省検疫所ホームページ「FORTH」

<https://www.forth.go.jp/moreinfo/topics/name35.html>

<https://www.forth.go.jp/index.html>

○国立健康危機管理研究機構（JIHS）ホームページ

<https://id-info.jihs.go.jp/infectious-diseases/hantavirus-pulmonary-syndrome/index.html>

【国立健康危機管理研究機構（JIHS）照会先】

国立健康危機管理研究機構（JIHS）

危機管理・運営局 広報管理部 広報企画室

mail : press@jihs.go.jp

TEL : 03-3202-7181 内線 2028